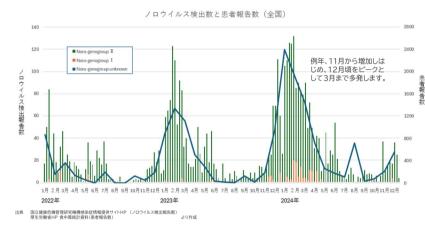
感染症 含然砂酸与





今月の注目疾患:感染性胃腸炎(ノロウイルス)

感染性胃腸炎とは、主にウイルスや細菌などの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。特に冬季はノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒の発生が多く報告されています。



ノロウイルス感染の症状

- 感染から発症まで24 ~48時間
- 主症状は吐き気、おう吐、 発熱、腹痛、下痢など
- 小児や高齢者などは重症 化や、おう吐物を気道に 詰まらせることによる窒息にも注意

日常的なノロウイルス対策



正しい手洗い

- トイレやおむつ替えのあと
- ・調理施設に入る前
- ・料理の盛り付け前 等



30秒以上かけて洗う 石鹸を使うと効果100倍 指先やシワ部分までしっかりと



定期的な消毒

手すり、ドアノブ、スイッチ など人の手が触れる機会が ある場所を消毒する



環境消毒は 0.02%次亜塩素酸ナトリウム液を使用する1日3回程度時間を決めて消毒

ノロウイルスの感染を広げないために

おう吐物の処理

- 1. 使い捨てのマスク、手袋、エプロンを着用し換気する
- 2. ペーパータオル等で静かにふき取り、0.1%次亜塩素酸ナトリウム液で消毒後水拭きをする
- 3. ふき取ったおう吐物や手袋などはビニール袋に入れ、0.1% 次亜塩素酸ナトリウム液に浸して密封し破棄する

【ノロウイルスの感染サイクル】



感染

人の腸内で増殖

・ 吐き気、おう吐、発熱、 腹痛、下痢など

環境に排出

カキなどを生で 食べたり、加熱 調理が不十分

感染

1

カキなどの 2枚目に萎積

手洗い不十分 おむつの不衛生処理 おう吐物の飛散



ばらまかれたウイルス

が人の手指や食品な

どを介して口に入る

2枚貝に蓄積

保健所医師からのコメント ノロウイルスは、インフルコ

ノロウイルスは、インフルエンザウイルスやコロナウイルスと異なり消毒用エタノールは効果がありません。ノロウイルスはおう吐物などに大量に含まれているため、説明にあるように次亜塩素酸ナトリウムを使用し、処理の手順を守って対処してください。わずかなウイルスでも汚染源になってしまいますので注意しましょう。

